



図書館だより



職員室前本紹介リニューアル

職員室前のガラスケースには、本を紹介するPOPが飾られていましたが、この度、その中身が一新されました！ 一年生と二年生が国語の授業で作ったPOPを12作展示中です。

同世代の生徒が紹介する本なので、読んでみたら共感できる本も多いはず。職員室前を通った際には、ぜひ覗いてみてください。そしてそのまま職員室前の廊下を直進して、図書館にGO！

☆松浦先生(国語科)のオススメ本 紹介☆

小説はよく映画化されます。『夜は短し歩けよ乙女』然り『告白』然り『君の膵臓を食べたい』然り。最近だと、佐藤正午の『月の満ち欠け』が大泉洋主演で映画化されて話題になっています。そういう本は、本屋さんに行くと大抵平積みされていて、《映画化作品！ 話題の一冊！》みたいなPOPがつけられて、もてはやされています。でも、そういう光景を見る度に私は、「映画化されるのがそんなに偉いのか？ 小説には小説だけにしか描けない魅力があるのになぁ…」と思うのです。

そこで今回紹介するのは、「絶対に映画化できない」小説です。似鳥鶏の『叙述トリック短編集』。「短編集」と題名に入っている通り、短い話が沢山載っている本なのですが、その全ての作品が「絶対に映画化できない」作品なんです。この中の話の、一編でも映画化できたなら、その人は神を名乗っても許されるでしょう。人間にはまず不可能です。というか…映画化はおろか、ドラマ化アニメ化を含む全映像化が不可能ですし、なんならマンガにすることも絵本にすることも不可能でしょう。他のメディアを一切受け付けない、小説でしか描けない作品が詰まった本なんです！

しかも、この短編集（…これは少々ネタバレになってしまうのですが）、最後まで読むと、関係ないと思われていた一つ一つの短編が、実はすべて繋がっている…ということが分かる仕掛けになっていて、一冊の長編小説としても楽しめます。気になった人はぜひ手に取ってみてください。



読書家の一族は、世界を動かす者たらなのだ。

——ナポレオン・ボナパルト——

※フランスの軍人、政治家。知らない人の方が少ないのでは？
“吾輩の辞書に不可能の文字はない”という名言でも有名。



POP 紹介のコーナー

100円の
コーラを
1000円で
売る方法

全3巻
収録

マーケティング
がわかる
10の物語

永井孝尚
TAKAHISA NAGAI

MARKETING
STORY

1 2 3
【合本版】

お金が大好きな
あなたへ

100円のコーラを
1000円で売る方法

「全でやる!!」という考え方も必要だが
おえてやらない!!という選択をする。

内売をするなら
戦略で勝て!

こ本を失口本は大金持ち!!

2年2組 T橋さん紹介!

2年1組 Sさん紹介!

SNSで
話題

押し、燃ゆ

全身全霊で推しを推すって何!?
いなくなったがどうする!?
推しかいるあなたに読んで欲しい
きっとファン「あるある」に共感
できる!

芥川賞受賞作

宇佐見りん

推し、燃ゆ

河出書房新社